



Press Release



報道関係者各位

平成 27 年 7 月 29 日

青森県立保健大学

地域連携・国際センター

静脈注射学び直し研修について

I. これまでの経緯

静脈注射は看護職が多くの場面で遭遇する看護技術で、単なる手技にとどまらず、患者の安全を考慮するための知識・技術に裏付けされていなければなりません。平成 14 年に保健師助産師看護師法の行政解釈の変更で「静脈注射」が看護職の業務の範疇となったことから研修会が各施設で行われ、青森県立保健大学では文部科学省の委託事業として、【医療安全にかかわる看護技術「静脈注射」の学び直しプログラム】を平成 21 年度まで実施し終了しました。しかし、看護職のニーズが高いことから、研修会を再開し、平成 25 年度は資格を持ちながらも暫く看護の仕事から遠ざかっていた看護職や新卒看護職を対象に、初級編として静脈注射の学び直しの研修会を開催し、高い評価を得ることができました。昨年度は、受講者の要望が多かった薬剤管理に関する講義と速度管理の講義・演習を企画し、中級編を実施したところです。

平成 27 年度は、休職中の看護職や新卒看護職の多くが本研修会の目的・内容を知り、計画的に受講する機会となるよう、看護職能団体である公益社団法人青森県看護協会の協力を得て、初級編の静脈注射学び直し研修会を開催します。

II. 研修会の概要

1 趣旨

新卒看護職の技術レベル向上や、休職中の看護職が再就職のモチベーションを高めることを目的とし、静脈注射に関する研修会を開催するものである。

2 実施主体

主催：青森県立大学 地域連携・国際センター

共催：公益社団法人 青森県看護協会

3 内容

1) 開催日時：平成 27 年 9 月 5 日（土） 9：30～16：30

2) 場所：青森県立保健大学 A 棟 3 階 305 教室、基礎成人看護実習室

3) 募集対象者：県内在住で、現在休職中の看護職、及び新卒看護職 30 名程度

4 プログラム

1) 内容

午前の部 【講義】 9：30～12：00	<p>■静脈注射の基礎的知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法的責任 ・静脈の機能と構造 ・薬剤の基礎知識 ・輸液管理の実際とリスク及びその対策
午後の部 【演習】 13：00～16：30	<p>■デモンストレーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミキシング ・プライミング ・静脈留置針の挿入と輸液開始 ・輸液終了と抜針 <p>■演習</p> <p>1 グループ 2～3 人で編成し、上記内容を実際の薬剤・注射器具を用いて腕モデルに全員が実施します。</p>

2) 講師：青森県立保健大学教員

5 参加費

材料代及び資料代実費負担分として、2,000 円を当日（9/5）徴収いたします。

6 申し込み方法

専用の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX で送信してください。FAX をご利用できない場合は、郵送またはメールでお申し込みください。

* 申込書送付先

〒030-8505 青森市大字浜館字間瀬 58-1

青森県立保健大学 地域連携・国際センター「静脈注射学び直し研修会」担当 宛

FAX : 017 (765) 2021 E-mail : m_okajima@auhw.ac.jp

●申込締切日 8月14日

受講決定については8月21日までにご連絡します。応募者多数の場合は先着順となりますので、ご了承ください。

* 研修会の内容及び申し込み方法は青森県立保健大学ホームページにも掲載されています。

—平成26年度研修会の状況—



問い合わせ*****

青森県立保健大学

〒030-8505 青森市浜館間瀬 58-1

地域連携・国際センター

TEL:017-765-4089 FAX:017-765-2021

担当：静脈注射学び直し研修部会 委員長 福井幸子

事務局 地域連携推進課 岡嶋雅昭
